

●デザインサイズ：W00mm
版下原寸サイズ

縦向き

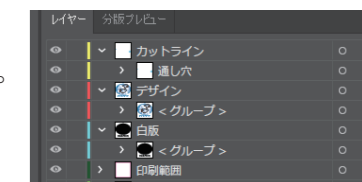


横向き



入稿データ制作上の注意点

□レイヤーは **カットライン/デザイン/白版** に分かれた状態で作成してください。
※本テンプレートのレイヤーは削除・併合などせずに、すべて残したままご入稿ください。



- デザインは **カラーモードCMYK**で作成してください。
- デザインは **カットラインの2mm以上内側** (マゼンタ点線枠) に収まるように作成してください。
- 文字は**アウトライン化** をしてください。
- スウォッチや効果は必ず **分割・拡張** または **ラスタライズ** をしてください。
- 画像は **埋め込み** にしてください。
- 埋め込み画像解像度：カラー画像／実寸350dpi以上、白引き用画像／実寸300dpi以上
- 「デザイン」レイヤーに含まれる白は印刷されません。白は「**白版**」レイヤーに作成してください。

●白版の作成方法●

- 白版は必ず「**白版**」レイヤーに作成してください。
 - 白版は **K100%**で作成してください。
 - 白版は**デザインより0.15mm (3px)細らせて** ださい。
- ※アクリル板は透明なため、白版を作成しない部分は透けた仕上がりになります。

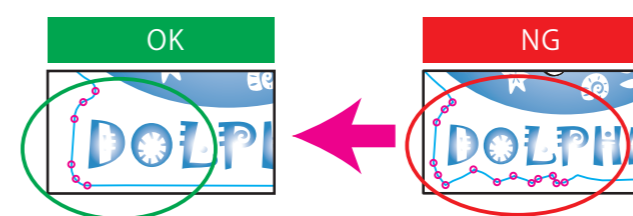
白版作成例：



●カットラインの作成方法●

- カットラインは必ず「**カットライン**」レイヤーに作成してください。
- カットラインはIllustratorのパスデータで、**シアン100%**で作成してください。
- カットラインを変更する場合は **シアンの枠の中に収まるサイズ** で作成してください。
- パーツ穴のサイズ、位置は変更しないでください。**
- 鋭角（とがった角）のカットラインは作成できません。**必ず曲線** (角丸0.7mm以上) で作成してください。
- カットラインはできる限り**パス数の少ないならかな線**にすると、きれいに仕上がります。

カットラインデータ作成例：



※アクリル板の特性上
NG例のように複雑なデザインは、仕上がりのがたつきや商品破損の原因になります。
また尖った部分はケガの原因にもなります。
全体的に丸みがあるならかな曲線にすると仕上がりがきれいです。

●制作例 ※サンプルデザインはスタンド50角で作成しています

